

時刻歴応答解析による設計を支援する統合構造解析プログラム

RESP-D

Web認証型ライセンス運用開始のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

時刻歴応答解析による設計を支援する統合構造計算システム「RESP-D」は、おかげさまで多くのユーザー様にご利用いただき、ご要望等をお寄せいただきながら益々の進化を続けております。

この度、長らく延期しておりましたWeb認証型ライセンス運用開始の実施時期に目処がつかしましたので、ご連絡させていただきます。Web認証型式の運用により、キーの管理が容易になり、またライセンスの取得・返却がスムーズかつ明確になります。

このWeb認証運用開始にともない、RESP-Dのネットワークライセンスでの運用は終了させていただきます。(スタンドアロン形式につきましては、当面継続いたします。)

そのため、現在ネットワークライセンスで運用されているお客様には、移行周知への御協力をお願い申し上げます。

また、RESP-Dは、今まで複雑なシステムに合わせて暫定的なライセンス管理を行っておりましたが、今回の認証方式変更の際に本格的なライセンス管理を行うことになりました。ご不便をおかけすることとあらうかと存じますが、ご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、現在スタンドアロン形式で運用いただいているお客様で、Web認証ライセンスへのお乗換えをご希望のお客様につきましても、無償にて移行対応いたします。下記お問い合わせ先にご連絡ください。

運用開始時期：**2014年3月中旬**公開予定のバージョンより

※ネットワークライセンスの動作確認のため、3月上旬公開予定のバージョンよりメッセージ等が表示される場合がございます。動作確認のため、最新版での事前動作確認に御協力をお願いいたします。

○現在運用しているライセンス形式ごとの今後の予定

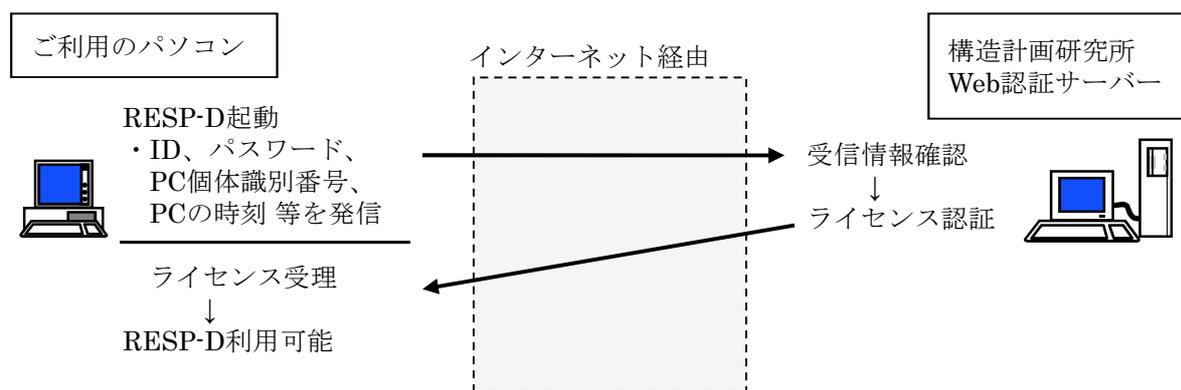
ネットワークライセンス	スタンドアロンライセンス
Web認証型式へ移行していただきます。 Web認証用のID情報等は後日個別にご連絡いたします。	新バージョンにおいても引き続き運用いただけます。 ご希望の方はWeb認証型式へ移行も可能です。 (その際はスタンドアロンキーをご返却いただきます。)

○本件に関するお問い合わせ先

(株)構造計画研究所 エンジニアリング営業部 (担当:花岡/木村)
TEL:03-5342-1136 / FAX:03-5342-1236



◆Web認証ライセンスの仕組み



Web認証版では、上図のような過程を経てライセンスが認証されRESP-Dが起動します。ただし、通常のご利用におきましては、これらの過程は表面には出ませんので、ご利用者はこの間のやり取りを意識することなくRESP-Dを起動できます。

また、ライセンスの解放は、RESP-Dを通常終了するだけです。

※通信可能なインターネット環境が無いパソコンではご利用になれません。(常時接続が必要になります。)

◆当日限定ライセンス

現場にてノートパソコン等で作業を行う場合等、ネットワーク環境に接続できない環境での利用のため、「当日限定ライセンス」のご用意があります。

ご利用の前にはネットワークに接続した環境で、「当日限定ライセンス」を取得する必要があります。ライセンスを取得したパソコンでは、その日一日(その日の24時迄)は、ネットワーク環境に接続がなくても、プログラムを利用することが可能になります。ただし、この際「Web認証サーバー」側ではライセンスを消費した状態になりますので、その日一日は他の方がご利用になれません。他の方のご利用状況をご確認の上、ライセンスを持ち出してください。

◆緊急用ライセンス

インターネット環境は完全に保証されたインフラではありません。何らかの原因でインターネット環境が寸断された場合、またはハード的な要因でインターネット環境が利用不可になった場合には、Web認証を行うことができません。このような時にご利用いただくのが「緊急用ライセンス」です。

「緊急用ライセンス」のご利用には、通常時に「緊急解除コード」を取得し保管しておいていただく必要があります。緊急時にはこの「緊急解除コード」を利用することで、3日間は無効にライセンスをご利用いただくことができます。ただし、1度利用すると2回目の「緊急解除コード」の発行は自動で行うことはできません(弊社への連絡、承認手続きが必要となります)。

※運用上の注意事項等の詳細は、Web認証ライセンスマニュアルを後日配布いたしますのでそちらをご覧ください。